



止ゆかれいむの  
なんでもない日常

成人向



A vibrant, stylized illustration of two young women with large, expressive eyes. The girl on the left has long, flowing hair with purple and yellow highlights, and is wearing a white top with a red ribbon and a purple skirt. The girl on the right has short, dark hair with pink highlights, and is wearing a white top with a blue belt and a red skirt. They are set against a background of colorful, glowing particles and light rays.

AmBiVaLenZ  
Hanth Nir  
since 1999

ゆか  
なんでもないむの  
れいひの  
日常





最初から表情でそれを拒絕した靈夢であったが、口接のもので脳が痺れるような快感に、次第に為すがまどなり、紫の瞳を受け入れて眼を締める。  
「ふはは～」ほんとうにスだけでもうエリチスイツ千入っちゃつた  
しゃばなうの靈夢……♥ なぜかんせ言いつも、すぐりに受け  
入れるやつ。ちづくらい♥ 博麗の千ヨロ巫女ね♥  
あんまりじやう……ないもん」  
紫のへんつかいに反駁する声も弱々しくなつてゐる。  
「ああ、そんなんじやうとも、ほり」  
紫の目隠が靈夢の股間に向けられる。つられて靈夢もそい  
た日やれぬ、赤色のスカートをくつきりと持ち上げて、靈  
夢の思根が力なく止まってしまった。  
「ふや～」「これは、その……」  
子供たちがおしゃべり始めたのを、巫女さんが、キスされた  
アツアツやうに「清單に興奮してガチガチ硬くなつた  
ぢやうれ、靈夢のペッペ」何を期待してホッキischafftの?

女じよもておちつけられに博麗靈夢の姿と言われて、誰が信じようか。  
このおじけが靈夢のじけない姿をひきれる——紫はそこのこと  
に心から喜びを抱こうつゝ、ふっと表情を緩める。  
やがて、  
ちうどく兔也悪が戻ったかしら？「めぐるさいね

頬を膨らませた靈夢の前に恭しく屈み込むと、紫は靈夢の口元へと寄り下ろす。すると、残りんご音ミエ聞こえたが、靈夢の男根が跳ね、飛び出した。

血分の無機物の前で、好いとも美しい紫の顔がある。その光景に夢中はまく興奮して、鼻息を荒らげる。

アーバンナナボ ♡ 血管がビキビキ張り巡らされた美味しさ♪  
な博麗マニア ♡ まるうとした卵みたいなツヤでカキヘタマも ♡  
サンゼン♥ じつくりじつくり銀鱗がちやんまあわ♥  
「あ、あはっ、あああああ ♡ のど元のむせばけ」やねじでしゃがつ  
しゃがるの? 紫つ ♥ おしゃがこしてやれるの? やが  
あつ、オオオ ♥ ナンボ? ♡ 朝ご飯食べた直後につぶボリ  
キシカラでる私の腹がかしいナンボおつ…… ♥ 朝っぱらか  
ラテンボアツくんがくくん ♥ しゃがるの? ♡



やう言ひながら、自分からチンポを私の腰に押しつけてきて  
放つておいたり、マチオナせつねとひたわ  
魔夢ちゃんの淫靡ヌレ剥けハラチンボホホ  
あああしゃばりせせに馬鹿にならやおつかれ  
くさくお笑いながら笑がどう言ひても、魔夢は  
りが来たかのような顔で周囲を寄せせる。  
え、ええええっ……そんがあつ、酷い……今更  
そんが、残酷よあつ……チノホに残酷つ  
や、や、や、  
ゆ、笑う……何でも、何でもするからああつ  
あしゃばり……してみる……魔夢のチンポをボリキ  
せた責任取つておつ……私ほんとあなたスケベなチンポア  
クメ狂い巫女に調教した責任つ 取りなといよおおおあつ







……満足してゐるわけぢやないよ。私は一発程度で萎えない  
頂の余韻に田舎樂せりとも、□をどうせしている。  
照れ隠しの口上に語趣を交える紫。問われた靈夢は、絶  
えず靈夢へと顔を向けていた。

-10



博麗靈夢が男根快楽の誘惑に、抗えるはずがない——長い付き合いだから、紫はそれを分かっているのだ。だが、靈夢の口から言わせたへど、紫はこにやこしながら靈夢の様子を見守つてゐる。

「ふふふ、チノ君が大好きだら、喜む事あるで」と  
和のチノボも硬くなり、あきわわ。もじと和を枕邊せた。  
紫にからかわれて、靈夢はギリと田舎鐵にして睨み付ける。  
そして、観念したおりにああーっとため息をつき、

何が 美味しい キノコ みんな そんなもん キノコ 下  
誰も舐めないわよ  
そつ懐まれ口をきつづも、靈夢はぐくり、と生睡を飲み込み  
しまし、紫の男根の口の前に四つん這いになつた。  
「あはあああ～♥」さつきの靈夢いやないけれど……チンポの  
そばに靈夢の可愛い顔があると、私も鬼いきりチンポ興奮  
しちゃわわ♥ ほんとう靈夢、舐めて頂戴 舐めて頂戴♥  
ザクザクむかへりしてドロドロ基部チンポおつ♥ 紫の穢れた才  
チンポ、博麗の舌技で净化して♥  
「ふふふ、ふい……」しようがないわねつ……♥ びちやつ……  
ふぢやつ







うふふ、まだ理性を保つのは早いわよ。どれほどの上達、頑張ってチンカス舐め舐めてくれた靈夢に素敵な「審美」をあげちゃうわね。きっと販に入ってくれるに免いまさわ。靈夢を微笑みほろりながら、紫は両手を前にかざして妖力を漏ら始める。

すると、紫の手から飛び散った妖力は空間に小さな穴を開くも作り、そこから——男性のものとあまり無骨な手が、にょきにょきと伸びてきたのであった。

えへ、ちよ、な、何よコ、へ、妖怪……？

運いだすわ。この手は和の管理するスキマ空間に漂う欲求を——女体に触れたい女体をいかせたいと言つ欲求が形になったもんでさうの。いわば、欲の手さざわむ





「うふふふ、博麗靈夢ともあろう者が、情けない……」  
でも、一人でやじで終わらじと鬼つて書つては困るわ……たつて  
君の手はあと何本も何本もあるんやうなもの……♥

若さに任せ  
て無鉄砲に「チーメへ出しゃいくつやハリ」  
びや六出の豆や六出の豆、あくシ  
シタマカラチナト舞い出でれる、おーの  
貞女のにつ、華食なのにつ、華食なのにつ、強烈な  
手コキされた、チノボタメになる、チノボタメになる  
乳首コリコリ腰こしよしギンタマクリクリこれがだらチノブ  
リヤれないと射精できなレダメチノボトミナフチャニハラツ  
んふへへへへへヌル一チノモサヨガバハイイドリ チンカ  
掃除の代償がこんな頭が真っ白になるよなチノボタムクメシ



理性が崩壊したかのうな表情を晒し、快感を享受する靈夢。それなのへあこいだ紫も、さりすりと太股を擦り合はせている。  
「ふふ……靈夢いたで氣持ち良きや……♥」  
「私も……」

「……が、紫ちゃんも使ったみたいだね。紫の感情を敏感に察めた私の手が、靈夢から『ほんぐ』紫の肉体にも襲いかかったのだ。『なつー、えつ、ちょっと何よ、私の方では決して出来ない事』『よーく、い、音ハンドを聞きなさい』。やけに靈夢がしゃがんでるー、」  
紫の潜在意識のせいか、はたまた術式の暴走か、私の手は紫の制止を聞かずに勝手に動き出す。そして紫も爲さず術無く、靈夢同様に四肢を押さえつけられてしまった。  
「……んな、碟(ぱりつけ)みたいになつて、立つたまま廿二股のボヘを取つられるなんざ……♥」困難だわ……まやかしなな事にあるなべつ……♥

ゆる  
な  
ゆで  
も  
ゆる  
日常



西玉西玉を相まれ、太股を開いた卑猥な格好は強要される  
紫。昔々レトロに顔を歪めてほつてゐるもの、左足と靈巣に口淫  
された男根は、力強く反り返して震えていた。  
「あ、ああああ、私にも、靈巣と同じ匂いが、どこかおちや  
うのかよ、和のコンサートで剥け散る大妖怪子♪おも、  
ゴリッゴリに口キ抜いてくれるのかよ、……」  
不女半分、期待半分に薄葉いを突かべる紫だったが——  
「んじーっ、レースを乱暴に引っ張って、生子千剥き出しに  
されやつたつ、靈夢と違つて爆乳だから、揉みたくあるの  
は分かるけれど、……ああああ、緊縛め、指につ、食  
い込んだらいいのう、それにお尻とか太股とかも撫で撫で  
されていいのうえ、欲求不満羞ありまくりイ、大妖怪の淫亂  
淫靡、エスカレート、性欲が止じてん高まっちゃう、……  
はひ、はひひひ、アナルまで指先に撫でつけられてもええ、や  
せや、つて共鳴か、お、お、お、お、あ、物のFDFDにな  
あああ、でもあ、物のFDFDにな、物のFDFDにな









「ああ、ああ、あははああ……♥ 紫ひだり、ハヌヘヌナ  
いな瀬いざーメンテヤハ壊れた鏡木木たんじ放し  
てつ♥ 大妖怪も形無じやがこの♥ いじ攻せやか、自業  
自得わ……♥

未だに彼の手に囚われたあの靈夢があつたが、紫の病魔  
を日々愈すとつに微笑む。

「あ、あはは、あくへ、さくま。お、おソノおソノ、ハル  
ヒの靈夢ちぐへ!! も、和の艶姿をのぞめた性感りもなく淫ら  
オチノボホニキシタウ。おひなじやくとい、そとおヤマでさ  
また欲の手にハーネセハベリコキヤれてしまふわよ♥ 灵夢  
チンポに執拗なまで「オス手」キセハテアクメ痴覚仕込み  
れてしまふわよ……♥」

「はは、ハハハハ、言わなこだよおお♥ そんなんと言われた  
ハ、本物にはあたんやが、あ、あ、あ、アーッ……♥  
紫ひだりお嬢さんね、一度は大きくなった靈夢の男根が、  
見事間に再び硬くなつてやく。自分が勃起するまでのアロセ  
スをアロセに観察された靈夢は、恥ずかしそうな声を上げた。  
しかし靈夢の固いを震えの後の手は、今度は直接男根を触  
る所の衣裏をほさせ、靈夢の匂いの床に進みる。

「あ、あらへい」「あ、あらへい」  
「あ、ああ♥ こればかり、一日一メドを変えてハハハおしゃ  
「ハの、さわ♥ 灵夢ちゃん、今度は元のメドタフ、  
私と同じ下品なガール服? それともエロ舞蹈かしら♥  
楽しみね~♥

「ああ、アヤ♥ そんなん格好で射精する楽しみなんか、教  
べられへばいわつ……♥ 私、まさか変態になっちゃう  
じゃがこの……ああ、でも勃起♥ 新しい下品なセイ  
ズリ快感期待して、博麗少女オチンポラボニキ止まらな  
い!!」

卷之三

卷之二

そして靈夢を紫の正面に移動させ、そのまま靈夢の身体を

え？ あ、あら、これは……

そして、靈夢の男根の先端が、ちづけ紫の女陰に触れた

ああああ♥ セックストレーニング

和の童貞

トヤあああああ  
無理の魔女

かるべき時節を見計らつておきやうござつたが、いつの間にか、私の意図を理解して、さりげなく、イヤホ

やつて、ああ？ アアア  
チンドウ来ちゃう、まだ  
まだ

ああは？ は？ あ～  
入っ ちやへ だア ……

あはまあまあ  
あつたかあい……  
これがマンゴの感触  
やわらかああああい  
ああ  
ひ

ああああつ  
セツクスつ  
セツクスつ  
あセツクスつ

童貞喪失の恋心

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三



ゆか  
なんでもい



あ、  
ああ、  
はああ、イク、イク、  
紫の下を  
に種付けエエエ  
無駄打ちばかりだった童貞チノボル、紫  
相手に孕ませセックへしゃかつてゐるハリナリ  
はああチノボ  
青い、チノボ素敵いいじ  
紫、紫、  
全  
身全霊で射精しちゃう、私の全部を紫に抹ぐ  
んひイ  
いいい、童貞妻大金玉穴出る出る出る出る出る出る  
ああああああああ



元氣一派，氣血兩派，皆可謂之氣也。故曰：「氣者，身之元氣也。」

—八—

一人の男根から、同時に獨流が噴き上がる。上方は紫の子宮へ、もう上方は靈夢の身体に、呆れるほど大量に射された。







ゆか  
れいむ  
なむともなむ

(二九六)

イテキスト  
火田みさくらなんこつ

九

アリスちゃんのなんざもない日常

アーティストの歌詞を書く。歌詞は、歌の内容や歌の雰囲気を表現する言葉や音楽的要素である。歌詞には、歌詞文と歌詞曲があり、歌詞文は歌詞曲の内容を表現する言葉で、歌詞曲は歌詞文の音楽的要素である。

(總六二)



いやあああああ  
朝になつよおおお  
も、こんな時もまだ起きる?とかもうトシタ  
な、よおお!!

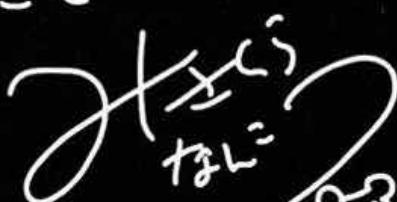
スノーブリーフ祭りがはげしいことに  
なつて、これでどうぞ

本、見てよがた。

見くれたあなたへごさまで☆  
あいか"とうござまを



火田さん  
バームくしまく!  
はげしいのせ!!  
みやねー



原画..みさくらなとひ  
シナリオ..火田(AmBiVaLenZ!)

# ふたなり♥アイドル ごかげきそ

~私たちのえっちな「フルーリ」いっぱい撮ってね♥~

豪華スタッフで送る  
下変態タマゲー登場!

白鳥沢みづほ

リコとアイドルユニット  
「ス威ートフルーツ」を結成、  
おつとりとしたキャラクターは、  
お嬢様育ちの天然もの。  
リコにいじめと称した  
セクハラを受けることで  
チンポの快感に目覚めていく。  
CV:ひむろゆり

松崎リコ

ファッション誌の人気読者  
モデルだったが、アイドル  
事務所から熱烈なラブコール  
を受けアイドルに。  
陰で努力を怠らないがんばり  
やさんたけど、ストレスは  
その巨タマにたまっていく…!  
CV:サトウユキ

2013年夏発売!!

ゆかれいむの日常

ななんでもないむの日常

2013年5月26日 初版  
2013年6月4日 第二版発行  
発行 ハースニール

印刷：ニモ印刷様

<http://www.harthnir.com/>  
koguma@harthnir.com

18歳未満の方の購読を禁じます  
無断転載を禁じます